

平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果について

平成 30 年 4 月 17 日に実施された 6 年生の全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。当調査は、教育施策の成果と課題に関する検証改善、児童生徒に対する教育指導の改善等を行う目的で実施されています。なお、個人票につきましては、すでに 6 年生に渡してあります。

調査結果については、本校の概要をお知らせします。なお、学校では調査結果で見えてきた課題について検討し、今後の児童の指導へと生かしていきたいと存じます。

調査は、国語、算数、理科の 3 教科と学習習慣・生活習慣に関して行われました。国語、算数の 2 教科はそれぞれ問題の傾向によって A と B に分かれています。A と B の意図については、次のようになります。

A: 主として「知識」に関する問題

身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心として出題

B: 主として「活用」に関する問題

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な問題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容を中心として出題

分類	区分	平均正答率(%)	
		本校	全国(公立)
国語 A	話すこと・聞くこと	86.1	90.8
	書くこと	59.5	73.8
	読むこと	69.6	74.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	52.4	67.0
国語 B	話すこと・聞くこと	50.2	64.6
	書くこと	32.4	45.6
	読むこと	34.8	50.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		
算数 A	数と計算	50.6	62.3
	量と測定	62.7	72.7
	図形	41.4	56.9
	数量関係	51.1	60.1
算数 B	数と計算	43.9	58.4
	量と測定	35.4	52.4
	図形	42.4	59.9
	数量関係	34.7	45.1
理科	A 区分 物質	48.1	59.8
	A 区分 エネルギー	37.3	53.1
	B 区分 生命	59.5	73.6
	B 区分 地球	32.7	49.5

◆国語

・「登場人物の心情について、情景描写を基に考える」設問が全国平均正答率に比べ高かったです。  
 ・漢字の読み書きに課題が見られました。日常的に、既習の漢字をきちんと使用する意識を育てるとともに、反復練習の機会を意図的に設定していきます。

◆算数

・「数と計算」や「図形の性質」に関する問題に課題が見られました。基礎的な知識及び技能を活用する場面を工夫し、必要感をもって学ぶことができる授業を通して、基礎・基本の確実な定着を図ります。

◆理科

・「エネルギー」「地球」の問題に課題が見られました。予想をもとに観察や実験の計画を立て、その結果からどのようなことが分かったのかを考える過程を大切に、考える力を伸ばします。

◆生活意識調査から

・「将来の夢や希望をもっている」と答えた児童が 80% を超え、全国平均に比

して高いです。また、「授業で学んだことをほかの学習や普段の生活に生かそうとする」意識も高いです。学校の授業時間以外に勉強や読書をする時間が少ない児童の割合が高かったです。ご家庭と連携し、学習習慣の定着に向けた取り組みを続けます。